

様式第5号（第9条関係）

湖南省ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
給付金支給申請書

年 月 日

湖南省長

あて

申請者氏名

㊟

受講修了時給付金 ・ 合格時給付金 の支給を受けたいので下記により申請します。

※いずれかに○をつけること

①氏名 (申請者)	フリガナ	生年月日	_____年
			____月____日生 (____歳)
②氏名 (受講者が児童の場合)	フリガナ	生年月日	_____年
			____月____日生 (____歳)
③住所	(〒 _____)		電話 (_____) _____
④受講施設の名称			
⑤対象講座の名称			
⑥受講科目	1	2	3
	5	6	7
⑦試験を免除できる科目			
⑧受講期間	_____年 _____月 _____日～		_____年 _____月 _____日
	(受講開始日)		
⑨所要費用	入学科 _____円、受講料 _____円		合計額 _____円
⑩支払金融機関	金融機関名		口座の種類 普通 ・ 当座
	本・支店名		口座番号
	口座名義 (フリガナ)		
⑪申請者と生計を一にする子の氏名等 (注6参照)	フリガナ	生年月日	_____年
			____月____日生 (____歳)
	住所 (別居の場合)		
申請者の地方税上の扶養親族に該当 する ・ しない。			
(備考)			

(裏面もよくお読みください)

(注意)

- 1 受講修了時給付金の支給申請期間は、受講修了日から起算して 30 日以内です。
- 2 合格時給付金の支給申請期間は、合格証書に記載されている日付から起算して 40 日以内です。
- 3 合格時給付金の支給申請における所要費用については、受講修了時給付金の算定基礎となった入学料、受講料等を記入してください。
- 4 免除できる科目とは、過去に高等学校で免除に必要な単位を修得している科目、又は過去に高卒認定試験で一部科目に合格している科目等のことです。
- 5 ⑩欄に記入した通帳の写しを添付してください。
- 6 「⑪申請者と生計を一にする子の氏名等」欄は、次の要件に該当し、かつ、生計を一にする子がいる場合に記載してください。
 - (1) 現に扶養する 20 歳未満の児童との関係が、母又は父ではない。
 - (2) 婚姻(※)によらないで母又は父となり、現に婚姻(※)をしていない。
(※) 民法(明治 29 年法律第 89 号)上の婚姻をいう。

